

## 目 次

**現代韓国における記録管理制度草創期の成立過程(1969～1999)**

抄録	1
1. はじめに	2
2. 記録管理機関の創設	3
3. 記録管理規程の整備	10
4. 記録物管理法の制定	20
1) 記録物管理機構	22
2) 記録物管理の原則	23
①記録の原則	23
②登録の原則	24
③移管の原則	24
④標準化の原則	24
3) 重要歴史資料の保存強化	24
① 大統領記録の保存	24
② 秘密記録の保存	25
4) 専門要員(Archivist)制度の導入	25
5) 不法行為の刑事処罰	26
5. おわりに	26

**記録学の導入と記録管理の革新(1999年以後)**

抄録	29
1. はじめに	31
2. 記録管理主体の形成—記録作成機関と記録管理機関、 専門家集団、市民社会	32
3. 記録管理法体制の成果と限界	36
4. 国家記録管理革新の現住所	40
5. 提言	48

**記録物管理法の制定と国会記録管理体制の改編(1999～2008)**

抄録	51
1. はじめに	52

2. 国会記録保存所の設置と記録管理体制の改編 -----	54
1) 記録物管理法の制定と国会記録保存所の設置 -----	54
2) 国会記録物分類基準表の運営 -----	68
(1) 国会記録物分類基準表の特徴 -----	68
(2) 国会記録物の保存期間策定比率分析 -----	72
3. 国会記録物の管理現況 -----	78
1) 国会主要記録物の保存実態 -----	78
(1) 国会記録物の移管及び管理 -----	79
(2) 国会刊行物収集及び管理体系改善 -----	82
(3) 視聴覚記録物の管理 -----	86
(ア) 国会法においての視聴覚記録物 -----	86
(イ) 国会視聴覚記録物の製作及び保存現況 -----	89
2) 憲政資料の収集及び管理現況 -----	92
4. おわりに: 国会記録管理の今後の課題 -----	97

## **永久記録物管理機関における公共プログラムの役割と運営方案 に関する研究**

抄録 -----	99
1. 序論 -----	100
2. 永久記録物管理機関における公共プログラムの役割 -----	102
1) 公共プログラムの機能 -----	102
2) 公共プログラムの類型および特性 -----	106
3. 海外の記録物管理機関における公共プログラムの現況 ---	111
1) 出版プログラム -----	111
2) 展示プログラム -----	116
3) 教育プログラム -----	120
4. 永久記録物管理機関における公共プログラムの運営方案 -	127
1) 訪問サービス -----	127
2) アーカイビスト: 公共プログラム・広報専門家 -----	134
3) 永久記録物管理機関: 差別化される文化・教育機関 ---	136
5. 結論 -----	140

## **公共機関の記録管理現況評価指標の開発**

抄録 -----	143
----------	-----

1. 序論 -----	144
2. 記録管理現況評価の概念 -----	146
3. 記録管理現況の評価指標開発 -----	148
1)評価領域の設定 -----	148
2)評価指標及び測定方法設計 -----	154
4. 評価指標開発の結果 -----	160
1)組織環境部門の評価指標 -----	161
2)記録管理業務部門の評価指標 -----	166
3)処理課記録管理現況の評価指標 -----	173
5. 結論 -----	176

### **危機に処する大統領記録物管理-問題の認識と解決のための接近方式-**

抄録 -----	179
1. はじめに -----	180
2. 大統領記録管理の争点 -----	182
1)公共記録管理に対する認識レベルと制度化 -----	182
2)大統領記録物の定義と記録物写本の問題 -----	184
3)大統領記録物の保護とその重要性 -----	193
4)大統領記録物と国家記録管理機関の責務 -----	198
5)大統領記録に対する前職大統領の接近権 -----	203
3. おわりに:大統領記録と記録専門家の視点、そして政治 ---	208

### **公共記録物管理における李明博政府の責任と「業績」**

抄録 -----	211
1. はじめに -----	212
2. 大統領指定記録物制度と記録管理の「政治的独立」 -----	214
3. 記録管理機構の政治的独立と専門性強化 -----	222
4. おわりに:「責任」と「業績」 -----	229